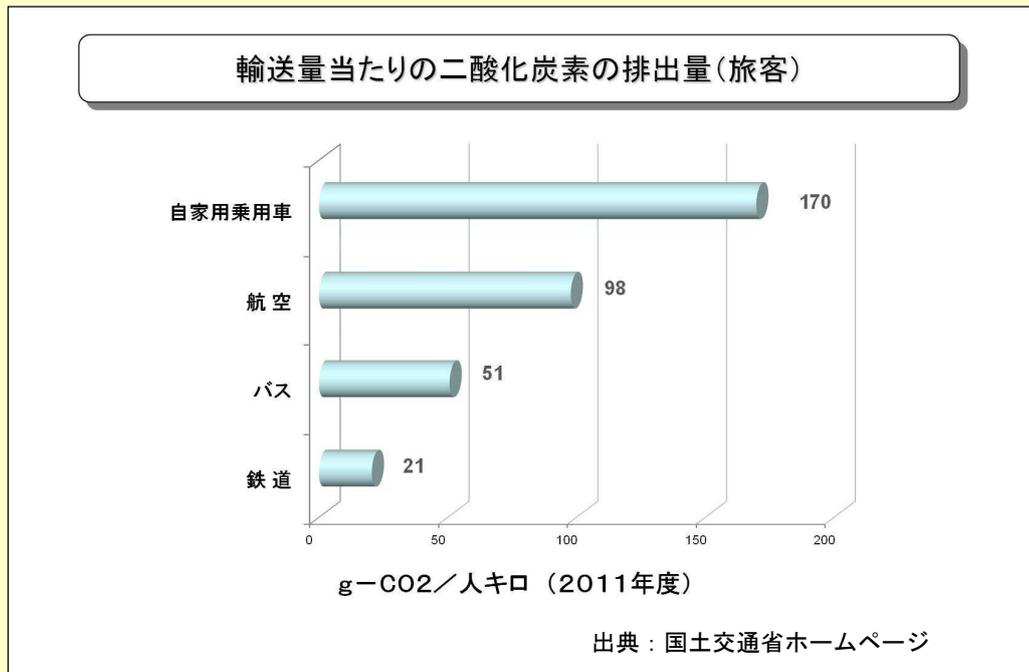


# 地球温暖化の防止

## ■ 交通機関別CO2排出量

下図のように、自家用乗用車を利用すると、鉄道の約8倍、バスの約3倍の二酸化炭素が排出されることになります。

できる限り鉄道やバス等の公共交通機関を利用することが、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止につながります。



## ■ 車を使用しない場合と車を1日1時間使用する場合とのCO2排出量の比較 (車を使用しない場合)

- ・ 1世帯当たりの年間CO2排出量は、5,060 kg/世帯・年  
自動車からの排出割合は、25.5% (出典：環境省 2011年度データ)
  - ・ 1世帯当たり人数は、2.42人 (出典：総務省 平成22年データ)
- これらのデータより、車を使用しない人が1日に排出するCO2の量は
- $$5060 \div 365 \div 2.42 \times (1 - 0.255) = 4.3 \text{ kg}$$
- となります。

## (車を1日1時間使用する場合)

- ・ 乗用車で1km移動すると、上図より0.17kgのCO2を排出
  - ・ 1時間で30km走行すると仮定
- $$0.17 \times 30 = 5.1 \text{ kg}$$
- 車を使用しない人の1日の排出量 . . . 4.3 kg
- 車を1時間使用する人の排出量 . . . 4.3 + 5.1 = 9.4 kg

車を使用する人は、車を使用しない人に比べて、1日当たり2倍以上のCO<sub>2</sub>を排出することになります。

車の使用によるCO<sub>2</sub>排出量の比較

